

第1回新たな地域医療構想において精神医療を位置付ける場合の課題等に関する検討プロジェクトチーム	参考資料
令和6年11月6日	

北村構成員提出資料

有床総合病院精神科では、身体と精神にまたがる医療で最も困難な病態の治療や対応を的確に行っている

- 精神疾患の身体合併症の入院治療
 - ▶ 一般病棟でも精神科病院でも対応が困難である精神疾患の身体合併症の入院治療をほとんどの病棟で受けている
- 自殺関連行動に対する入院治療
 - ▶ 上記同様に、一般病棟でも精神科病院でも対応が困難である自殺関連行動に関する入院治療をほとんどの病棟で行っている
- 摂食障害、児童・思春期、周産期の治療
- 認知症の鑑別
 - ▶ 認知症の鑑別は治療可能な認知症もあることから極めて重要、多くの有床総合病院精神科での認知症の鑑別を行っている
- 誤診を防いだ例
 - ▶ 精神疾患に誤診されていて精神科医が誤診を防いだ例を多くの有床総合病院精神科で経験

本基礎調査2022と過去の基礎調査、さらには追加調査を元に、 過去20年での総合病院精神科病棟と病床数の減少の傾向を提示

Item	2002	2012	2022
Number of psychiatric units in total	273	249	231
Number of psychiatric units depending on hospital types (ratio to the total hospitals %)			
University	83 (30.4 %)	81 (32.5 %)	84 (36.4 %)
Municipal	90 (33.0 %)	77 (30.9 %)	80 (34.6 %)
National	25 (9.2 %)	18 (7.2 %)	17 (7.4 %)
Public†	59 (21.6 %)	55 (22.1 %)	34 (14.7 %)
Private	16 (5.9 %)	18 (7.2 %)	16 (6.5 %)
Number of psychiatric beds in hospital‡	75.5 ± 66.9	65.6 ± 46.9	51.2 ± 35.1

総合病院精神科病棟の数は減少。2022年は2002年の数の約85%。

大学病院と自治体病院や私立病院に比べ、国立と公立病院で減少が目立つ

2022年の1病棟あたりの病床数は2002年の約68%

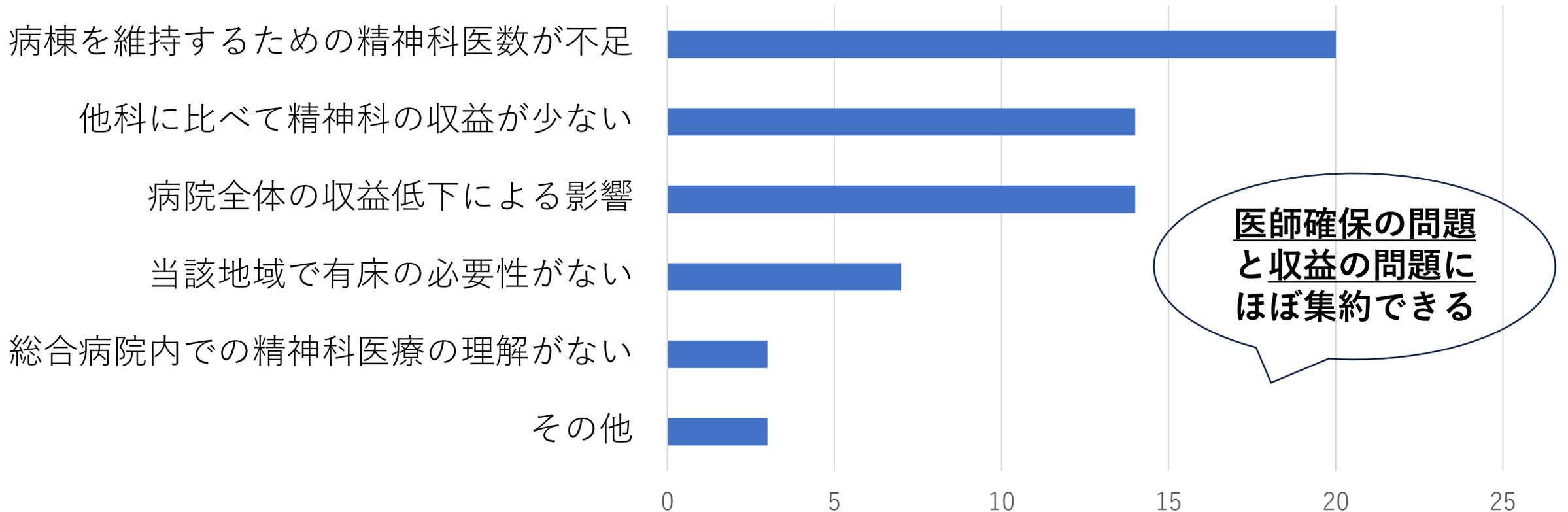
Funayama M, Sato S, Koishikawa H, Satake N, Kato O, Noguchi M, Takata T, Hasegawa Y, Wada H, Akahane T, Tsujino N, Nishimura K.

Resilience in adversity: Navigating financial challenges and closure risks in general hospital psychiatric units - Japanese Society of General Hospital Psychiatry's initiatives.

Asian J Psychiatr. 2023 Nov;89:103756.

doi: 10.1016/j.ajp.2023.103756

有床から無床に変更を余儀なくされた経緯（33件の回答） （総合病院精神科 医療政策委員会 無床 基礎調査2022 から）



前述した有床から無床へ余儀なくされた理由:地域別 地方では精神科医確保が困難な可能性

